

会 議 録

1 会議名

令和8年度第3回柿崎区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項（公開）

- ・上越地区における産業廃棄物最終処分場の整備について
- ・上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組案について

○自主的な審議（公開）

- ・柿崎区地域協議会 各委員会の取組状況について

○その他（公開）

3 開催日時

令和8年7月21日（火）午後6時30分から午後8時21分まで

4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ 305～307会議室

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）

- ・ 委 員：吉井会長、中村副会長、石田委員、金子委員、小出委員
小関委員、小山委員、坂木委員、佐藤（達）委員
佐藤（昌）委員、佐藤（ま）委員、滝澤委員、山川委員
- ・ 事務局：柿崎区総合事務所 新部所長、小林次長、片岡次長
荻谷産業グループ長、横尾建設グループ長
石川市民生活・福祉グループ長、渡邊教育・文化グループ長
地域振興班 熊木副主幹
- ・ 関係課等：資産活用課 敷波副課長、長ヶ部主事

スポーツ推進課 佐々木副課長、社会教育課 町田係長

公益財団法人新潟県環境保全事業団 上石所長、向井課長

8 発言の内容

【議題：報告事項 上越地区における産業廃棄物最終処分場の整備について】

■ 説明

- ・ 公益財団法人新潟県環境保全事業団が資料1に基づき説明

■ 質疑応答

- ・ 質問／意見：環境アセスメント手続は終了とのことだが、今後住民等から意見が出された場合、どのように対応するのか。
→回答：評価書に記載した環境保全対策を前提とするが、工事や供用の過程で苦情や意見があれば、その都度内容を確認し必要な対応を検討する。
- ・ 質問／意見：今後の意見を受けて設計が変更される可能性はあるのか。
→回答：大幅な設計変更は基本的に想定していないが、現場条件に応じた小規模な調整はあり得る。
- ・ 質問／意見：住民から樹木の保存など環境保全に関する意見があった場合は対応可能か。
→回答：地元住民や地権者から要望があれば、対応可能な範囲で検討したい。
- ・ 質問／意見：環境保全に関心を持つ市民団体等への説明は行っているのか。
→回答：現時点で個別説明は実施していないが、説明の機会があれば対応したいと考えている。
- ・ 質問／意見：万蔵川への放流水について、放流地点を下流側へ変更した理由は何か。
→回答：希少種への影響回避と農業用水取水地点への影響防止を目的として放流地点を下流側へ変更した。
- ・ 質問／意見：処理水の水質はどのように確保されるのか。
→回答：アユが生息できる水質を目標として設計している。

- ・ 質問／意見：専門家の助言はどのような機関や専門家から受ける予定か。

→回答：植物や猛禽類などの分野ごとに専門家の助言を受けながら対応する予定である。
- ・ 質問／意見：物価上昇により事業費が増加していると思われるが、規模縮小の可能性はあるのか。

→回答：まずはコスト削減を図り規模維持を目指す、今後の状況に応じて対応を検討する可能性はある。
- ・ 質問／意見：市議会や県議会への説明は行っているのか。

→回答：県議会には県担当部局から報告が行われている。市議会には事業開始前に説明した経緯があるが、直近では説明していない。
- ・ 質問／意見：市議会でも現状について説明すべきではないか。

→（事務局）：会長の意見を担当部局へ伝え、今後の対応を検討する。
- ・ 質問／意見：法面の自然緑化をしっかりと実施して景観へ配慮してほしい。

→回答：意見として承った。
- ・ 質問／意見：遮水シート損傷監視機能は既存施設でも導入されているのか。

→回答：既存施設でも導入されており、本施設ではさらに精度の高い技術を検討している。
- ・ 質問／意見：地域住民にはどのように環境影響評価の内容を説明してきたのか。

→回答：町内会説明会等において環境調査結果や予測、対策内容について説明してきた。
- ・ 質問／意見：下中山地区に過去埋設された農薬について、事業との関係はどう整理しているのか。

→回答：農薬埋設箇所は事業計画地の外にあり、環境影響評価の対象区域外であるため、本事業とは別の案件である。

【議題：報告事項 上越市公共施設等総合管理計画に基づく取組案について】

■ 説明

- ・ 資産活用課及び施設所管課等が資料 2 に基づき説明

■ 質疑応答

- ・ 質問／意見：公民館の鍵管理はどのように行うのか。
→回答：勤務時間内は教育・文化グループで受け渡しを行い、時間外はコミュニティプラザで受け渡しを行う予定である。
- ・ 質問／意見：体育館の休館日が記載されていない。
→回答：現行どおり火曜日であり、今回の見直し対象外である。
- ・ 質問／意見：体育館の開館時間を午前 10 時開始とすることで利用者への影響はないのか。
→回答：暑さ対策を踏まえた見直しであり、大会やイベント時には従来どおり個別対応を行う。
- ・ 質問／意見：照明設備や冷暖房設備の使用料が「廃止」とあるが利用できなくなるのか。
→回答：利用できなくなるものではなく、施設利用料金に含めるため別建ての料金を廃止するものである。
- ・ 質問／意見：ピアノ使用料の廃止はピアノの撤去を意味するのか。
→回答：ピアノは引き続き利用可能であり、使用料を徴収しない取扱いとする。
- ・ 質問／意見：夜間の鍵管理となった場合、エレベーター利用や備品貸出しはどのようになるのか。
→回答：事前準備も含めて今後検討する。
- ・ 質問／意見：テニスコートに休館日が設定されると現在利用している団体は利用できなくなるのか。
→回答：基本は休館日を設けるが、必要な場合は特例的な利用も検討する。
- ・ 質問／意見：既存の利用団体の活動に支障が生じないよう配慮してほしい。
→回答：利用実態を踏まえながら運用を検討していく。

- ・ 質問／意見：子育て世代や若年層が利用しやすい料金設定や利用時間に配慮してほしい。

→回答：今後の検討の参考とする。

【議題：自主的な審議 柿崎区地域協議会 各委員会の取組状況について】

■ 説明

- ・ スポ×まちプロジェクトの佐藤（昌）委員長が資料３に基づき説明

■ 質疑応答

- ・ (吉井会長)：スポ×まちプロジェクトの方向性について、委員全体で意見交換を行う機会を設けてほしい。

→回答：今後は事務局を通じて各委員へ開催日程を周知し、参加できるよう対応する。

■ 説明

- ・ ネットワーク柿崎の佐藤（達）委員長が資料４に基づき説明

■ 質疑応答

- ・ 質問／意見なし

■ 説明

- ・ 米山薬師を守る会の中村委員長から後継団体自体はできたので、米山の魅力発信について薬師を守る会としてどう関わるかを確認し、結論が出ればそちらに向かっていきたい。

■ 質疑応答

- ・ 質問／意見：薬師を守る会として残りの期間の活動方針を整理してほしい。

→回答：委員間で協議し、今後の活動を検討する。

【議題：その他】

■ 質疑応答

- ・ 質問／意見：避難用具（オリロー）が実際に使用できる状態にあるのか、避難訓練で確認する必要があるのではないか。

→回答：過去にオリローを使用した訓練経験はあるが、近年は実施していない。意見を参考に、今後の避難訓練での対応を検討したい。

【事務連絡】

■ 説明

- ・ 次回の地域協議会（第４回） ８月１８日（火）午後６時３０分

９ 問合せ先

柿崎区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL：025-536-6701（直通）

E-mail：kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

１０ その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。